

令和5(2023)年度事業報告

I 観光及び物産振興事業の企画・実施及び支援事業

1 受入体制整備事業 [12,140千円]

(1) 表彰事業

本県の観光振興・物産振興に功績があった人・施設等を表彰した。

ア 観光及び物産振興事業功労者 1名

イ 観光及び物産振興事業功労施設等 4施設

また、本県観光事業の振興に特に貢献された人を(公社)日本観光振興協会に推薦し、表彰された。

【(公社)日本観光振興協会 関東支部長表彰】

外池 茂樹 氏(株式会社外池酒造店 代表取締役)

(2) 催物等助成事業

国や県をはじめ、県内市町や各地区観光協会等主催の各種イベントを後援するなど、支援を行った。

ア 後援件数 17件

(3) 県域版DMO形成促進事業

マネジメント等の専任職員と外部専門家によるアドバイザー体制を確立し、観光や物産に係る多様な関係者による「とちぎ観光地づくり委員会」を4回開催した。

第1回 令和5(2023)年6月1日 栃木県庁本館 8階 会議室4

第2回 令和5(2023)年7月18日 栃木県庁本館 8階 会議室4

第3回 令和5(2023)年9月6日 栃木県庁舎研修館 401研修室

第4回 令和6(2024)年1月31日 栃木県庁 北別館 203会議室

(4) 地域連携観光地づくり支援事業

令和4(2022)年度に県央地域で実施した同事業を継続し、県東地域での観光地づくりの組織化及び事業実施を支援した。

ア 実施内容 とちぎ旅ネット内における地元ライター等による情報発信を行うページの構築

イ 掲載場所 「とちぎ旅ネット」内「魅力再発見」コーナー

ウ タイトル 「とちぎ旅ネット公式ブログ」

エ ページ概要

- ・ 県東地域に係るブログ記事の掲載(18記事)
- ・ 各記事のトップには「画像・タイトル」「アクセス数」「いいね数」を表示
- ・ 「エリア」「ジャンル」「季節」「キーワード」による検索機能を設定

(5) 観光業担い手育成セミナー開催事業

観光業の次世代経営者や幹部候補者を主な対象として、栃木県の観光振興を担う人材育成に向けたセミナーを4回開催した。

ア 第1回

開催日時 令和5(2023)年7月13日(木)

開催場所 県庁北別館会議室401

演 題 地域のブランド力や資本力に依存しない観光資源の発掘・磨き上げの

ポイント

講師 株式会社グローバル 地域振興事業部 部長 加藤 英里 氏
参加者数 32名

イ 第2回

開催日時 令和5(2023)年9月27日(水)

開催場所 栃木県庁研修館 302研修室

演題 事例に学ぶ!成果に繋がる観光DXとは

講師 株式会社グローバル 地域振興事業部 部長 加藤 英里 氏
参加者数 18名

ウ 第3回

開催日時 令和5(2023)年12月12日(火)

開催場所 栃木県庁研修館 302研修室

演題 インバウンド観光のトレンドと高付加価値な対応力

講師 株式会社やまところ 代表取締役 村山 慶輔 氏
参加者数 29名

エ 第4回

開催日時 令和6(2024)年2月26日(月)

開催場所 栃木県庁研修館 302研修室

演題 マーケットデータから読み解く日本人の国内宿泊旅行実態

講師 (株)リクルート じゃらんリサーチセンター
主席研究員 森戸 香奈子 氏

参加者数 31名

(6) スマートワーケーション発信事業

本県におけるワーケーションの一層の推進に向け、コーディネーター業務(ワーケーションに関する情報の一元化、宿泊料金割引支援)、情報発信業務(専用HPや動画の管理運用、ヘルプデスクの運営)を行った。

2 とちぎ特産品推奨事業 [1,217千円]

(1) 第23回とちぎ特産品推奨審査委員会の開催

県産品(製造又は加工の最終工程が県内で行われた商品)の中から「とちぎ特産品」を推奨(有効期間3年間)し、認定した「とちぎ特産品」について、当協会のホームページで公開するとともに、「とちぎ特産品ガイド」を発行し、その普及、宣伝に努めた。

ア 開催日時 令和6(2024)年2月22日

イ 申請者数及び品目数 22事業者 40品目

ウ 推奨数 22事業者 40品目

II 観光及び物産情報の収集・提供事業

1 観光・物産情報発信事業 [32,023千円]

(1) インターネット事業

多様な観光・物産需要に対応するため、既存の観光・物産部門のみならず、商工・農林業団体や市町等との連携を図りながら、国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」、多言語版観光情報サイト「VISIT TOCHIGI」及び栃木の県産品お取り寄せ通販サイト「とちぎもの」を運営した。

上記サイトでは、最新の情報を提供しながら、内容の充実を図り、多様化する観光客のニーズに応えるよう努めた。

国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」のユーザーの利便性の向上を図るため、トップページ及びパンフレットページの改修を実施した。

- ・ 令和5(2023)年度ホームページアクセス数(3サイト合計)
5,658,744PV(対前年比116%)
- ・ メールでの問い合わせ件数 260件
(内訳 パンフレット請求 178件、質問等 82件)

ア 栃木の食・酒・工芸品の販売

「とちぎもの」において、栃木の食・酒・工芸品の紹介及び販売を行った。

イ 観光資源・名産品の紹介

観光写真ダウンロードコーナーにおいて、本県の観光資源や名産品の写真の掲示・提供を行った。

- ・ 写真使用申請件数(WEB申請) 延べ990件(対前年度比95%)

ウ 情報の発信

ホームページにおいて、多様化する観光客のニーズに応えるため、各市町、各地区観光協会等から寄せられた情報を基に、シーズン毎の各観光地における注目情報や画像を多く取り入れる等、内容の充実を図り、お祭りやイベント、花、紅葉の情報など最新の観光に関わる情報を発信した。

エ 通訳案内士の紹介

栃木県内の通訳案内士及び栃木県地域限定通訳案内士の紹介をホームページにおいて行った。

オ トップページの改修

- ・ ヘッダーに「動画」、「とちぎもの」への導線を追加することにより、動画及びVECサイトによる情報発信の強化を図った。
- ・ メインビジュアル・チャットボットの改修により、見やすいデザインにした。
- ・ 最新情報をより訴求力のある場所に移動し、リスト型からカード型表示に変更した。
- ・ とちぎガイド(エリア情報)を見やすいデザインに変更し、各エリアの情報をより分かりやすく発信した。
- ・ 旅の予約の表示変更、グルメ・おみやげの表示削除により、スクロール量を削減した。

カ パンフレットページの改修について

デジタルブックの仕組みを導入し、エリアごとの検索機能を強化した。

キ チャットボットの改修

チャットボットを生成AIが組み込まれたものへと改修し、対話式での質問回答を可能にした。

(2) 県西地域サイクルツーリズムポータルサイト作成

国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」内に、県西地域における自転車関連情報や観光情報等を掲載するための専用ページを制作した。

(3) とちぎ旅ネット特集ページ(多言語)作成事業

国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」及び多言語版観光情報サイト「Visit Tochigi」に本県の文化観光に特化した特集ページを多言語(日本語・英語)で作成した。

(4) 観光情報発信事業

ア 観光情報収集活動

県・市町・各地区観光協会・観光関係業者等から、メール、FAX等により適宜観光情報を収集するとともに、必要に応じ電話や現地に出向き写真撮影等の取材活動を実施した。

イ パブリシティ活動

毎月「観光情報誌」を作成し、東京の旅行記者クラブ定例連絡会（毎月第3火曜日開催）に情報提供を行うとともに、記者クラブ以外のマスコミや旅行エージェント等にも情報提供した。また、取材の依頼に対しては、最新の観光情報や要望に応じた情報を提供した。

ウ 観光・物産に関する問い合わせへの対応

電話やメール等による多種多様な観光・物産に関する問い合わせに、迅速かつ的確に対応した。

2 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン事業 [20,941千円]

(1) 観光キャラバン事業

県外のマスコミ、旅行エージェント等に対し、本県への更なる誘客促進に向けた観光キャラバンを各地で実施した。

ア 栃木県フェア・イベントに合わせたキャラバン

・ 越谷イオンレイクタウンmori

a 実施日時 令和6(2024)年1月13日～14日

b 参加団体 栃木県(観光交流課)、那須塩原市、(一社)那須塩原市観光局、那須町、(一社)那須町観光協会、足利市、佐野市、(一社)佐野市観光協会、(一社)小山市観光協会、当協会

・ JR上野駅

a 実施日時 令和6(2024)年2月24日～25日

b 参加団体 栃木県(観光交流課)、日光市、(一社)日光市観光協会、矢板市、那須塩原市、(一社)那須塩原市観光局、(一社)那須町観光協会、那珂川町、那珂川町観光協会、下野市、(一社)下野市観光協会、馬頭温泉保護開発協会、栃木市、(一社)小山市観光協会、観光栃木の魅力を創る「女将の会」、当協会

イ 鉄道の駅を利用したキャラバン

・ JR大宮駅

a 実施日時 令和6(2024)年3月9日

b 参加団体 栃木県(観光交流課)、日光市、(一社)日光市観光協会、那須塩原市、(一社)那須塩原市観光局、鹿沼市、那須烏山市、那珂川町観光協会、馬頭温泉保護開発協会、(一社)足利市観光協会、栃木市、佐野市、(一社)佐野市観光協会、(一社)小山市観光協会、茂木町、市貝町、市貝町観光協会、当協会

ウ 観光シーズンに合わせた「観光展」を活用したキャラバン【ふるさと観光展IN仙台駅】

・ 観光キャラバン

a 実施日時 令和5(2023)年10月16日

b 訪問先 河北新報社、日本旅行仙台支店、東武トップツアーズ仙台支社、

JTB仙台支店、仙台リビング新聞社

- c 参加団体 栃木県(観光交流課)、日光市、(一社)那須塩原市観光局、黒磯観光協会、(一社)那須町観光協会、(一社)宇都宮観光コンベンション協会、足利市、当協会

- ふるさと観光展IN仙台駅

- a 実施日時 令和5(2023)年10月17日～19日

- b 実施場所 JR仙台駅2階コンコース

- c 参加団体 栃木県(観光交流課)、日光市、(一社)那須町観光協会、足利市、那珂川町観光協会、馬頭温泉保護開発協会、当協会

(2) 国内誘客WEB対策事業

県内宿泊需要の回復を図るため、国内版観光サイト「とちぎ旅ネット」及び体験予約サイトを活用し、WEBサイトでの観光誘客プロモーションを展開し、国内旅行検討者に本県の魅力をPRした。

(3) 公益社団法人栃木県観光物産協会ホームページ「とちぎ旅ネット」内とちぎガイドページ改修事業

国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」のユーザーの利便性の向上を図るため、とちぎガイドページの改修を実施した。

3 観光宣伝印刷物制作・配布事業 [5,014千円]

(1) 観光宣伝印刷物制作・配布事業

栃木県の優れた観光資源や見どころなどの情報を網羅した全県マップを作成・配布し、県内各地への誘客促進を図った。

- ア 観光地図 A1サイズ(長辺1回折後蛇腹5山)10万部

(2) 栃木県多言語版観光マップ増刷事業

本県をレンタカーで周遊するために必要な情報を掲載した栃木県多言語版観光マップを増刷し、海外の旅行エージェントや一般消費者などに対する配布を通じて、本県の認知度向上と更なる誘客を図った。

- ア 観光地図 A1サイズ(長辺1回折後蛇腹5山)

- 中国語(繁体字)7,000部、英語4,000部

4 観光物産展等開催事業 [8,512千円]

(1) 百貨店での物産展等の開催

- ア 宇都宮市 福田屋百貨店宇都宮店

- 令和5(2023)年4月19日～24日(第11回 とちぎ・いばらき・ぐんまの物産と観光展)

- イ 宇都宮市 東武宇都宮百貨店

- 令和5(2023)年6月15日～20日(栃木県誕生150年記念「栃木県物産展」)

- ウ 東京都 東武百貨店池袋店

- 令和5(2023)年7月12日～18日(新型スペースX開通記念東武沿線の食と工芸展)

- エ 船橋市 東武百貨店船橋店(県委託事業)

- 令和5(2023)年8月22日～28日(第26回 栃木・福島物産展)

- オ 宇都宮市 福田屋百貨店インターパーク店

- 令和5(2023)年10月24日～30日(関東美味コレクション)

(2) 食品催事等の開催

- ア 佐野市 イオン佐野新都市店

- ・ 令和6(2024)年1月11日～15日(栃木県フェア)
- イ 越谷市 イオンレイクタウン店
 - ・ 令和6(2024)年1月11日～15日(栃木県フェア)
- ウ 大阪市 あべのハルカス近鉄本店
 - ・ 令和5(2023)年8月23日～29日(いいね!夏の栃木 Special 7days!)
- エ 小山市 小山ロブレ
 - ・ 令和5(2023)年10月19日～11月13日(ロブレ秋のうまいものフェア)
- オ 大阪市 阪神百貨店大阪本店
 - ・ 令和6(2024)年1月24日～2月14日(いちご王国・栃木「阪神のいちごとチョコフエスタ2024」)

カ その他

栃木県等から依頼された以下の・観光イベント等に参加した。

- ・ 八戸市 VISITはちのへおみやげショップ内全国地場産品コーナー
令和5(2023)年7月2日～30日(はちのへローカルマーケット栃木県フェア)
- ・ 大阪市 大阪市天神橋二丁目商店街
令和5(2023)年7月2日～3日(栃木県大阪センター5周年記念「実際どうなん? 栃木県in天神橋筋商店街」)
- ・ 横浜市 パシフィコ横浜
令和5(2023)年7月15日～16日(日本心臓リハビリテーション学会学術集会)
- ・ 宇都宮市 宇都宮市文化会館
令和5(2023)年10月28日～29日(全日本吹奏楽コンクール)
- ・ 宇都宮市 宇都宮東武ホテルグランデ
令和5(2023)年11月7日(宇都宮法人会「局連女連合セミナー」)
- ・ 宇都宮市 栃木県総合文化センター
令和5(2023)年11月21日(関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会)
- ・ 神戸市 神戸ハーバーランド
令和5(2023)年12月2日～3日(本州まんなか物産展)
- ・ 札幌市 大通公園「道新雪の広場」
令和6(2024)年2月4日～5日(さっぽろ雪まつり茨城・栃木PRブース)
- ・ 青森市 JR青森駅ビルラビナ
令和6年2月16日～21日(栃木産直市in青森駅)

(3) 栃木県誕生150年記念協賛イベント

- ア 150年記念10%割引キャンペーン
 - ・ 令和5(2023)年6月10日～30日(おいでよ!とちぎ館)
- イ 150年記念県産品プレゼント
 - ・ 令和5(2023)年6月～令和6(2024)年3月の毎月15日(とちびより)
- ウ 150年記念出店登録料半額キャンペーン
 - ・ 令和5(2023)年6月～令和6(2024)年3月(とちぎもの)

(4) WEBでの開催等

- ア 三井住友海上地方創生フェスタ

- ・ 令和5(2023)年10月4日～13日 (WEB販売)
 - イ とちぎもの「0円市場」プレゼントキャンペーン
 - ・ 令和5(2023)年9月15日～10月15日 他2回
 - ウ とちぎもの販促キャンペーン
 - ・ 令和5(2023)年8月23日～29日 (会員限定8%OFFクーポン等の発行) 他4回
- 5 伝統工芸品普及事業 [2,354千円]
- (1) 常設展示場運営事業
- 栃木県指定の伝統工芸品に対する理解と認識を深めるとともに、その普及宣伝を図るため、栃木県庁舎15階の「県政展示コーナー」に常設展示し、年1回の展示替及び運営を行った。
- (2) 栃木県伝統工芸品展開催事業
- 県誕生150年記念イベント及び宇都宮市内の展示施設において、伝統工芸品の展示・販売のほか、匠(伝統工芸士)による製作実演や製作体験教室を実施し、匠との交流の機会を設けた。
- ア とちぎの伝統工芸品展
- ・ 開催日時 ①令和5(2023)年6月10日
②令和5(2023)年8月19日
③令和6(2024)年1月5日～7日
 - ・ 開催場所 ①宇都宮市 県庁本館1階
②宇都宮市 マロニエプラザ
③宇都宮市 福田屋百貨店宇都宮店
- イ 栃木県誕生150年記念県民の日とちぎの伝統工芸品展@県民の日
- ・ 開催日時 令和5(2023)年6月10日
 - ・ 開催場所 県庁本館
- 6 栃木県観光物産振興員配置事業 [20,043千円]
- 「とちぎおもてなしメイツ」を活用し、観光振興や県産品の普及宣伝を図った。
- ・ 採用人員 2名
 - ・ 採用期間 令和5(2023)年4月～令和6(2024)年3月

III 観光及び物産関係団体との連絡協調事業

- 1 観光展参加事業 [374千円]
- (1) ふるさと観光展 IN 仙台駅
- (公社)日本観光振興協会関東支部が主催する「ふるさと観光展」に共同出展し、宮城県の方々に、秋の関東甲信越静の観光情報を提供するとともに、ステージで観光PRを行い、関東甲信越静地域への観光客誘致を図った。
- ア 開催日時 令和5(2023)年10月17日～19日
- イ 開催場所 JR仙台駅(仙台市)
- (2) 東武ファンフェスタ
- 東武鉄道(株)が主催する「プレミアム東武ファンフェスタ」に参加し、来場者に本県

の観光と県産品のPRを行い、観光客の誘致促進を図った。

ア 開催日時 令和5(2023)年12月3日

イ 開催場所 東武鉄道株式会社 南栗橋車両管理区(久喜市)

(3) 誘客促進対策事業

本県への誘客促進に資する事業に随時対応した。

2 観光関連団体等との連絡協調事業 [3,338千円]

(1) (公社)日本観光振興協会連携事業

ア 情報センター事業

(公社)日本観光振興協会の全国観光情報データベース情報の更新を行い、県内全市の情報を、(公社)日本観光振興協会のホームページを通じてマスコミ、旅行エージェント及び一般に広く提供した。

イ 関東ブロック観光宣伝資料作成事業(関東甲信越静観光協会・連盟協議会)

全国観光広域振興事業の一環として、関東甲信越静の観光ポイントを掲載した観光ガイドブック中国語版(繁体字)に修正を加え、台北国際旅行博等で配布し、台湾からの誘客促進を図った。

・ 冊子名称 MID JAPAN(関東甲信越静広域観光情報誌)

・ 作成部数 2,000部

(2) 観光関連団体等との連絡協調

東日本旅客鉄道(株)、東武鉄道(株)、(公社)日本観光振興協会をはじめ、県内外の観光及び物産関係団体等と緊密に連絡、協調して本県観光の振興を図った。

IV 外国人旅行者に対する情報提供事業

1 外国人旅行者に対する情報提供事業 [11,759千円]

(1) 第31回台北国際旅行博(ITF2023)

台湾からの観光客の誘致を図るため、関東ブロック広域観光振興事業推進協議会として出展し、本県観光をPRした。

ア 開催日時 令和5(2023)年11月3日～6日

イ 開催場所 台北市・南港展覽館

(2) 外国人材活用インバウンド推進事業

国が創設した「外国人による地方創生支援制度」を活用し、昨年度に引き続き、旅行業に精通し即戦力となる外国人材を当協会に配置することにより、現地旅行会社等との連絡調整や、外国人目線から県内観光資源の発掘・PR等を実施するなど効果的な誘客活動を行い、外国人観光客数の一層の増加を図った。

・ 採用人員 1名

・ 採用期間 令和5(2023)年4月～令和6(2024)年3月

ア 第15回FITフェア(タイ旅行博)への参加

開催日時:令和5(2023)年10月4日～10日

開催場所:バンコク市・サイアムパラゴン

イ 大台南国際トラベルフェア2023等への参加

開催日時:令和5(2023)年11月18日～19日

開催場所：台南市・大台南コンベンションセンター

ウ 米国旅行博 [Los Angeles Travel&Adventure Show (LATAS)] への参加

開催日時：令和6(2024)年2月3日～4日

開催場所：ロサンゼルス市・ロサンゼルスコンベンションセンター

エ 中国現地プロモーション事業への参加

開催日時：令和6(2024)年2月27日～28日

開催場所：上海市・Friendly Japan上海事務所、滴水洞湘菜館

V 観光・物産情報発信施設の運営事業

1 「おいでよ！とちぎ館」の管理運営 [21,100千円]

宇都宮市本町合同ビル1階に設置している当協会事務所兼直営店の「おいでよ！とちぎ館」において、観光及び県産品の振興機能の強化及び情報発信等を行った。

(1) おいでよ！とちぎ館の概要

ア 店舗面積 102.89㎡

イ 出展者 160業者

ウ 営業時間 午前10時～午後6時（月～金）

午前10時～午後5時（土） ※日曜・祝日・年末年始を除く

VI 県産品の販売事業

1 「とちびより」の管理運営 [168,441千円]

JR宇都宮駅2階、駅ビル宇都宮パセオ「とちぎグランマルシェ」内に出店している当協会直営店「とちびより」において、県産品の普及・宣伝と販路拡張を推進するため、展示販売を行った。

(1) とちびよりの概要

ア 店舗面積 70.33㎡

イ 出展者 100業者

ウ 営業時間 午前8時～午後9時（年中無休）

VII 日光湯元レストハウス運営事業 [731千円]

日光湯元レストハウスを賃貸し、日光湯元地区の観光誘客促進及び観光客受入れ体制の強化を図った。